



CONTENTS

- **地域振興**
新体制がスタート、役員挨拶
- **生活安全**
委員長挨拶、交通安全の取組
- **環境衛生**
委員長挨拶、リサイクルステーション
- **子どもを育む**
委員長挨拶、各地区の活動
- **消防団**
水防訓練、消防団活動
- **健康福祉**
委員長挨拶、各支部の計画

コラムかなえ

鼎山林愛護会の活動もその一つで、長年、松川入財産区の整備作業を行ってきました。昨年度からは、鼎地区まちづくり委員会の皆様と協力し、妙琴公園の歩道を整備し、子ども達に遊び場を残していく作業を新たに始めました。

また、里山講座を開催し、飯伊森林組合の協力のもと、木材流通センターにて飯伊地区林業の現状や課題を知ると共に、会場を移して木材に親しむため、くるみの木を加工してコーヒーメジャーの作製を行いました。

地域の方々と連携しながら、鼎の財産区や公園の環境保全活動および知識の普及・啓発活動を継承していきたいと思っております。

県地区まちづくり委員会
防災を基軸とした「顔の見える関係性」の再構築を目指して
新年度がスタート

県地区まちづくり委員会では、4月21日に県文化センターホールで令和8年度総会を開催しました。まちづくり委員会の在り方と行政協力業務の見直しが急務であり、「防災体制の強化」をはじめ8項目に及ぶ重点的事項に取り組んでいくことが確認されました。今年度は、4年に一度の基本構想・基本計画を見直しの時期となります。都市化に伴う地域課題を的確に捉え、地区の皆さんのニーズに合わせた取り組みを進めてまいります。



奥村仁司

会長あいさつ

このたび、県まちづくり委員会の会長に就任いたしました。歴史と伝統あるこの県地区で、大役を仰せつかり身の引き締まる思いです。

私たちの街は、豊かな自然と温かい人情に恵まれ、これまで先輩方が素晴らしい地域コミュニティを築いてこられました。近年は社会環境の変化に伴い、防災や福祉、多世帯交流など、取り組むべき課題も多様化しています。

伝統を守りつつも、変化に柔軟に対応し、「誰もが安心して笑顔で暮らせる県」を皆様と共に創り上げていきたいと考えております。

まちづくりの主役は、ここに暮らす住民の皆様一人ひとりです。お気づきの点やアイデアがございましたら、ぜひお気軽にお声がけください。皆様の温かいご支援と積極的なご協力を、心よりお願い申し上げます。



部長 小林精市

総務文教部

この度、総務文教部長を仰せつかりました名古屋区の小林と申します。本年度の事業計画で総務文教部が分掌する事項は多く、戸惑っています。取り組みの道筋を立てていただいた前任役員の皆様方からも教えを乞いながら非力ながらも、少しでも前に進められるよう気概を持って取り組んでいきたいと思っております。皆様の深いご理解とご支援を願います。

特に、総務文教部の取り組み重要テーマは、地域コミュニティづくりと組合未加入対策です。少子高齢化やライフスタイルの変化を踏まえつつ、地域コミュニティの大切さを伝えるとともに、その価値向上（防災や支え合い）を組合未加入対策に効果的に結びつけることができるよう取り組んでいきたいと考えます。



部長 敬 戸崎

産業経済部

産業経済部長を仰せつかりました中平区長の戸崎と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

産業経済部の活動の中に県山林愛護会との連携による財産区分収林の管理と整備促進事業があります。本年度からは木材を活用した木育による環境教育の促進や新生児への木製品の誕生プレゼントなどを検討・実施いたします。

また、リニア開業後の県を見据えて地域振興につなげるための妙琴公園将来構想の内、もみじの維持管理や歩道の整備、商工農林業の振興のために、地域問題懇談会への協力・参加をしながら何が必要なのか何に協力すれば良いのかを考え、将来の夢多き県地区を目指して、皆さんと一緒に取り組んでまいります。ご協力よろしくお願いいたします。



部長 善次 林

建設部

このたび、建設部長を仰せつかりました下山区の林です。二年間の大役に困惑しておりますが、皆様のご協力をいただき任務を全うしたいと思います。

長年の懸案事項である県道青木東線線改良工事について先日、県による地元説明会が開催され、都市計画道路を16mの幅員に変更し計画を進めることが確認されました。今後についても概略説明があり、詳細設計後、令和10年頃から用地交渉が始まることから伝えられました。長い道のりですが地権者に寄り添って調整を続けてまいります。また、心配される車川の越水対策について市の担当者に見地を見てもらい、検討をお願いしました。県道の景観まちづくりの推進のほか、リニア中央新幹線松川工区についても安全対策に万全を期してまいります。

自主防災部



部長 橋本 義哉

「防災体制の強化」、安心安全な『鼎』地区を築くための今年度の重点的事業の一つです。一昨年から自主防災部副部長を務めた経験と、防災に関わる講習会への参加、罹災された地域の資料や体験談等を集約し、活動の基本にした...」

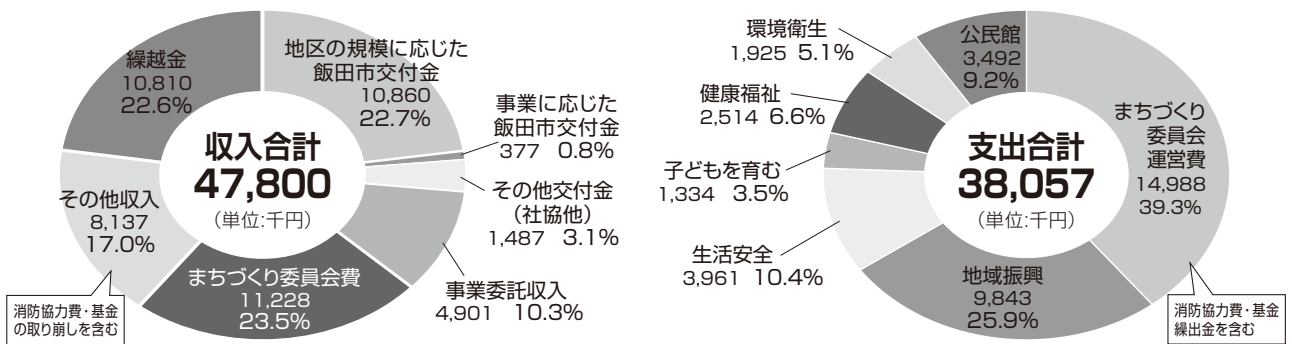
広報部



部長 中島 基雄

この度、広報部長となりました。上茶屋区の中島と申します。広報部は、初めてであり部員の皆様方の協力をいただきながら、紙面作りを行ってまいりたいと思います。今まで組合回覧での情報発信でした。私も毎回楽しみに見ておりました。しかし、組合未加入の方にはその情報は届きません。ペーパー以外の新たな地域情報発信に向けて体制作りに着手したく、今年度はSNSの導入と運用に向けて「ITサポーター」の募集を行い、多くの人に読んで見ていただけるようにしていきたいと思っております。

令和7年度決算

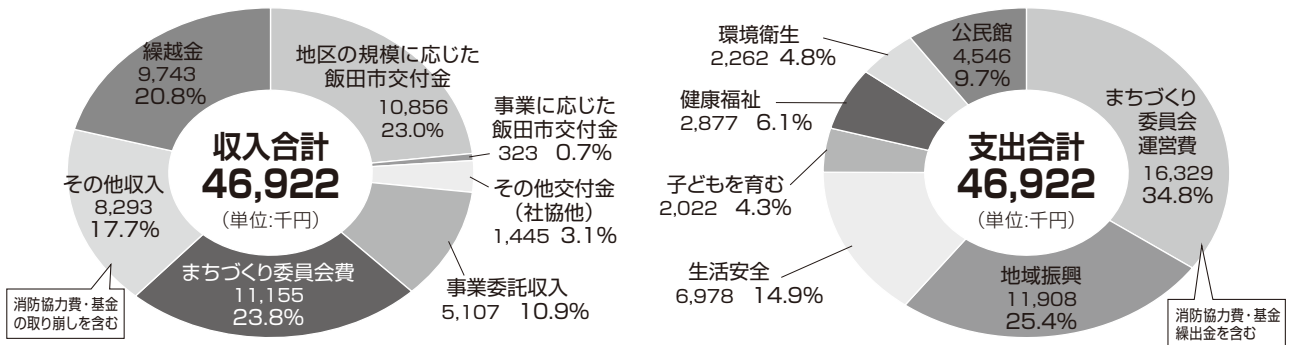


組合加入率の低下は、人間関係が希薄になり、災害時における地域の助け合いにも大きな影響をもたらします。当委員会では1年間を通して「組合未加入問題」に向き合ってきました。また、新たに「景観づくり推進会議」と「かなえを花でいっぱいプロジェクト」をスタートさせるとともに、女性や若者の意見等が活動に反映できるよう「女性プロジェクト」による意見交換やワークショップなどを開催したほか、居場所づくりの拡充や防災士資格取得支援なども行いました。一方、役員等の負担軽減を図るため、組織・事業等の見直しを行い、誰もが参加しやすい組織への移行を目指しています。令和7年度の決算状況をご報告いたします。

- 【取り組んだ重要課題】
◇安心安全のまちづくりを実現するための「防災体制の強化」
◇コミュニティに関する共通した価値観の醸成と地域の居場所づくりの推進
◇「景観まちづくり」の推進と県道青木東線下山工区の早期着工
◇持続可能な地域自治組織への移行と多様な主体に対する支援及び主体間の連携強化
◇地域資源を活かした環境にやさしい人づくり
◇リニア中央新幹線松川工区における安全対策と地域振興
◇複合公共施設の建設促進に向けた取組

皆様のご理解とご協力により、事業が実施できたことに感謝申し上げます。

令和8年度予算



- 【8つの重点事業】
◆安心安全なまちづくりを実現するための「防災体制の強化」
◆「顔の見える関係性」の再構築と地域の居場所づくり（つながる場所）の推進
◆県道青木東線沿線を中心とした「景観まちづくり」の推進と下山工区の早期着工
◆持続可能な地域自治組織への移行と多様な主体に対する支援及び主体間の連携強化
◆リニア中央新幹線松川工区における安全対策と地域振興
◆地域資源を活かした環境にやさしい人づくり
◆複合公共施設の建設促進に向けた取組み
◆第四次基本構想・基本計画の検証

～「人・暮らし・文化が潤う 夢ある “かなえ” の実現を目指して～ 今年度も引き続き、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



2年間よろしく お願いします

委員長 松村英則

新年度になり、新しいメンバーと共に活動が始まりました。2年間よろしくお願いいたします。

生活安全委員会では、「地域の人が安心して暮らせるように、交通事故ゼロ、犯罪被害ゼロのまちづくりを目指します」の基本方針を元に、皆で協力して活動していききたいと思えます。

今年度は4月6日から「春の全国交通安全運動」開始に合わせた啓発活動として、初日の6日に切石体育館付近の交差点で、人波ルート作戦を行いました。この活動は年4回行われる全国交通安全運動に合わせて、切石と東鼎の交差点で年2回ずつ実施してい

きます。4月21日には鼎小学校で、5月22日には鼎みつば保育園で、「春の交通安全教室」が行われ、参加協力しました。

今年の4月1日から自転車の違反に青切符（交通反則通告制度）が適用されました。反則行為の対象違反は、100種類以上あるそうです。また、9月1日からは、センターラインや中央分離帯がない、道幅の狭い道路（生活道路）の法定速度が、時速60kmから30kmに引き下げられます。これらの改正は、自転車事故の増加や高齢運転者による事故の深刻化に対応するためのものです。皆様には常に最新の交通ルールを確認し、安全運転を心がけていただきたいと思います。

私達委員会では、交通安全の活動の他に、獅子舞・御神輿など地区行事の警備・交通整理、夏・冬の地区内の防犯パトロール、毎月の地区ごとの巡回パトロールなど地域の安全な生活のために活動していきたいと思えます。

どうぞ、皆様のご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

鼎小学校新入生用 ランドセルカバー贈呈

黄色のランドセルカバーと啓発グッズ（ばんそうこう）、交通安全のパンフレットを袋詰めし、3月25日に女性部長が鼎小学校の1年生に贈呈しました。

生活安全委員一同、子ども達の交通事故がゼロになるよう願っています。引き続き、地区全体で子ども達を見守っていきましょう。



4月6日から15日 春の交通安全運動 が実施されました

4月6日（月）に、切石体育館前交差点にて人波ルート作戦を実施しました。

上茶屋・切石・上山・一色・名古熊の交通指導員や名古熊交番所長など約50名が参加し、交通安全啓発用のぼり旗を掲げ、出勤する運転手に交通ルールの遵守や交通マナーの実践を呼びかけました。

一人一人が交通ルールを守ることができ、交通事故を減らすゆとりを持ち、「思いやり」と「ゆずり合い」の気持ちで安全かつ余裕のある運転を心がけましょう。



春の交通安全教室

4月21日に鼎小学校、5月22日に鼎みつば保育園にて交通安全教室が行われました。

鼎小学校では、一年生から三年生までの児童に、信号のある横断歩道の渡り方を指

導しました。また、鼎みつば保育園では、保育園の周りを一周歩き、正しい道の歩き方、横断の仕方を指導しました。

子ども達が交通事故に遭わないためには、交通安全教室だけでは限界があります。小さなお子さんから「目」と「手」と「心」を離さないように注意をし、日頃から、道路の安全な通行方法について、お子さんに繰り返し指導することが大事だと感じました。



●●● 鼎小学校 ●●●

●●● みつば保育園 ●●●

環境衛生

委員長あいさつ

委員長 酒井克規

令和8年度・9年度鼎地区環境衛生委員長をつとめさせていただきます。切石区の酒井と申します。何もわからないなかでの委員長就任となりましたが、私一人の力では及ばない事ばかりかと思えますので、まちづくり委員会、事務局のみなさんのご協力をいただきながら、各事業にひとつずつ取り組んで参りたいと考えております。2年間どうぞよろしく願いいたします。

さて、日頃より地域の環境美化活動にご理解ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。私たちの住むこの地域をより清潔で住みよい場所にしていきたいと考えております。これまでの活動を引継ぎつつ、ゴミの分別や減量など

に取り組み、地域の皆さんが毎日気持ちよく過ごせるよう努めて参ります。

春と秋のごみゼロ運動、全市一斉水辺等美化活動、リサイクルステーションの開催は地域の皆さんのご協力が必要となります。どうぞよろしくお願いいたします。また、リサイクルステーションでは中学生ボランティアの募集もしていますので中学生の皆さんは奮ってご応募ください。



今年度最初の切石杉の子館でのリサイクルステーションの様子

■ 鼎地区リサイクルステーションのご案内

※1月1, 2日は収集がありません。5週目に振替となります。ご注意ください!

	偶数月		奇数月	
	区	会場名	区	会場名
第1土曜日	切石	切石杉の子館(旧鼎西保育園)	東 鼎	飯田信用金庫鼎支店駐車場
	上茶屋	久米路橋際	下 山	下山区民会館
第2土曜日	上山	上山区民センター	西 鼎	西鼎公園
第3土曜日	一色	一色公民館	下茶屋	下茶屋区駐車場
第4土曜日	名古熊	名古熊公民館駐車場	中 平	鼎コミュニティ防災センター駐車場

令和8年度鼎地区リサイクルステーション

毎月第1〜第4土曜日の午前7時30分〜9時まで、左記の表のとおりリサイクルステーションを行っています。ペットボトル・ガラスびんをこのステーションに持ち込んでいただいても結構です。リサイクルへのご協力をお願いいたします。

ペットボトル・びんの回収はリサイクルステーションへ

- 回収日：毎週土曜日
- 時 間：午前7時30分〜9時の間
- 場 所：ごみ集積所とは異なり、市内どこのステーションも利用できます。
- 持 込：ごみ袋や収入証紙は不要

ペットボトル

- 飲料(炭酸、果汁、茶、コーヒー、スポーツドリンク、酒、焼酎など)
- 調味料(しょうゆ、みりん、酢、めんつゆ、ノンオイルドレッシング)

- このマークが印
- ×対象とならないもの
 - 飲み物以外(食用油、洗剤、シャンプー) → プラ資源
 - ソース、オイルドレッシング → プラ資源
 - 汚れが取れないもの、加工したもの → 燃やして処分

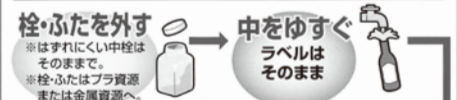


ガラスびん

- 飲料(ジュース、酒、ドリンク剤)
- 食品(ジャム、海苔など)
- 飲み薬
- 調味料(しょうゆ、酢、食用油)

- ×対象とならないもの
 - 食器・梅漬けなどのガラス製品 → 埋立ごみ
 - 農薬・劇薬 → 販売店へ
 - 化粧品、割れや汚れがあるもの → 埋立ごみ

- このマークが印
- △リターナブルびん(ビールびん、一升びん)
 - 販売店へ引取を依頼してください。引取りが難しいものや販売店不明のびんはリサイクルステーションへ出してください。



新役員の皆さんと一緒に
みんなで環境衛生活動
がんばろう!

鼎地区のリサイクル
バッグ(一枚600円)
鼎自治振興センター
にて販売中!



かなにゃん

子どもを育む

委員長あいさつ

委員長 池田謙一郎

子どもを育む委員会の委員長を受けて早や数か月が過ぎましたが、慣れない行事へと出席しています。

2枚の写真は「入学式当日の登校の集合写真」と「生活安全委員・子どもを育む委員の見守りの様子」です。



下茶屋

子どもは地域の宝

鼎学園飯田市立鼎小学校と鼎中学校の入学式では慣れない来賓での出席をして、久しぶりの校歌を歌わせていただきました。新入学の一年生の、目を輝かせて校長先生や来賓の挨拶を聴いている姿が初々しく感じました。また、新しいランドセルを背負い集団登校する生徒達に、これからの鼎の明るい未来を感じました。

後日、鼎小学校での「子ども見守り隊紹介の会」では、全校生徒の前で子どもを育む委員会の紹介や活動内容をお話させていただきましたが、みんな静かに聞いてくれる姿にビックリしました。自分達の子どもの頃は、先生の言うことは聞かない、家に帰れば近所のおじさんに悪さをして怒られていたことを思い出しました。

先日も幼い子どもが痛ましい事件に巻き込まれました。子どもを育む委員会の取り組みも重要だと気持ちを引き締められています。



下茶屋支部では、『児童・生徒が安全で、楽しく元気で育む地区作り』をスローガンに活動が始まりました。

4月6日、新一年生10名を迎えての登校時通学路での見守りでは、児童・生徒の元気な笑顔と姿は、一日の活力を分けてもらえる気がします。自然と大人に対しても、言葉を交わしたくなるような幸せな気分です。



時代の変化や教育費等、子どもも保護者も押しつぶされそうになる時も多々あると思います。心豊かで、たくましい鼎の子に育つため、わずかでも地

区として、子どもを育む委員会としても、協力ができればうれしいです。

見る、聞く、行動をおこすことができるよう、積極的に地区の行事、イベントへの参加、協力を是非お願いします。

西 鼎

西鼎鯉のぼり祭り

毎年、西鼎では5月5日に鯉のぼり祭りが行われ、今年もこの日に行われました。

模擬店では、焼きそば・フランクフルト・かき氷などが出店して、揚げ物は早々に売り切れる大人気。綿菓子は無料ということで、作ってみようと挑戦する子どもさんも。その他、もちつき大会では、白と杵を使い、あんどきなこでおはぎを作って、皆さんに振る舞われました。お子さんのお楽しみ、流しそうめんも行われ、歓声が上がっていました。



子どもを育む委員会では、お絵かきコーナーを設け、思いのお絵かきを楽しんでいました。事前にお配りした画用紙に、鯉のぼりの絵が集まり、閉会式での優秀作品に表彰させていただきました。このように、多くのお子さんに楽しんでいただけるお祭りとして、長く続けていきたいと思っています。



お知らせ

子どもを育む委員会では、パトロール活動や見守り活動時に「黄色のメッシュベスト」を着用しています。是非目印にしてください。



消防

水防訓練

4月26日(日)に、天竜川河川敷にて例年より早めの水防訓練を行いました。

出水期を前に水防工法・機関等の知識及び基本的な技術を学び、水害発生時には水防団として有効で的確な活動が行えることを目的に梅雨期前に開催されます。

各団員は水害時の土嚢積み等の方法や台風などで水量増加等による法面の削れ防止のために竹などを使ったブルージ



ト張り等の訓練を行い、有事の際に備えた訓練を行いました。

例年6月上旬には梅雨入りの発生が危惧されます。日頃から防災を意識し、避難経路や集合場所などの把握をお願いします。

非常時は今回の訓練を活かしながら、迅速な対応をしていきたいと思えます。



消防団活動

5月からは消火訓練の一環である操法大会に向けて練習が始まりました。

操法はより早く火を消すことを目的として行っており、実際に水を出すことにより、ポンプの使い方を学び、団員の誰もが火事場で迅速に消火活動ができるよう練習に励んでいます。

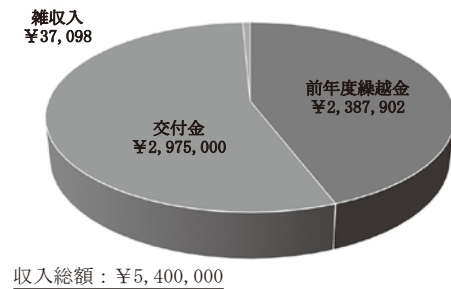
鼎小学校にて練習を行っています。経験者や先輩方と動きや操作の確認を行うなかで、より良い動きができるよう練習にも熱が入ります。

操作要領は昨年同様のため、昨年とは番員の入れ替えや選手を交代し練習を行っています。

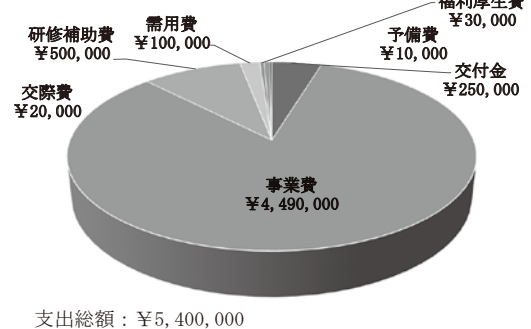


令和8年度 飯田市消防団 第15分団 予算書

令和8年度予算額 【収入の部】



令和8年度予算額 【支出の部】



団員募集のお知らせ

消防団員募集

有事の際に活躍できる団員を募集しております。資格をとることもできます。(準中型免許、小型車両系建設機械など)

気になる方はお近くの消防団員、またはお近くの消防詰所までお気軽に声をかけてください。

電話

080-1238-8674

メール

rith_mish@icloud.com

健康福祉

日々、学んでおります

委員長(下山)
井原 良太

いままで、地区のお役目は
老父にまかせっぱなしでした
ので、この度、縁あって委員
長の大役を拝命してから、い
ろいろな機会を通じて、自分
が住むまちが、とても多くの方
々の時間と労力に支えられて
いるんだなあということであ
らためて実感しているところ
です。

さて、(私はあわてて調べ
ましたが)健康福祉委員会活
動がどんな活動かご存じない
方は、ググったり、ぜひ鼎の
ホームページを見てみてくだ
さい。活動内容をご存じの方
は、ぜひ、年に一回でいいの
で、いずれかの活動に参加・
協力をお願いします。

あなたのその一歩が、きつ
と全体を前に進める大きな一
歩につながっています。私た

ちはそのきつかけを作るお手
伝いをさせていただきま
す。この委員会では、地域で生
活を営むみなさまの一助とし
て活動をしてまいります。ど
うかよろしくお願いいたしま
す。



フードドライブ



ふれあいサロン



かなにゃん

総務運営部会の 取り組み

総務運営部会長
(東 鼎) 安藤 浩治

今年度の総務運営部会では、
地域の皆様と共に、次に掲げ
る事業に取り組んで参りたい
と思っております。

- ふるさと鼎ふれあい広場・文化祭
 - 住民支え合いマップ(災害時助け合いマップ)の更新
 - がん検診受診率向上の取組
 - ひとり親世帯中学卒業祝賀事業(図書カードを贈呈)
 - 健康福祉委員学習会
- これらの取り組みを通して、
鼎地区の福祉課題や健康につ
いて、興味・関心を持って
いただけるように考えていき
たいと思っておりますので、よろしく
お願いいたします。



ふれあい広場・文化祭(昨年の様子)

地域健康福祉部会の 取り組み

地域健康福祉部会長
(上 山) 唐澤 雅子

地域健康福祉部会では、次
の事業を計画しています。

- 健康講演会
 - 医師等専門家による講演
 - 各支部健康づくり教室
 - ふれあいサロンの定期開催
 - 高齢者の健康増進、健康維持、介護予防及び交流の場として
 - いきいき教室・鼎公開講座
 - 軽い運動や交流等を実施
 - 募金箱の設置など小さな善意運動の推進
 - フードドライブの実施
- 鼎地区の皆様が健康に、
いきいきと暮らせるための事
業を実施します。皆様のご参
加をお待ちしています。



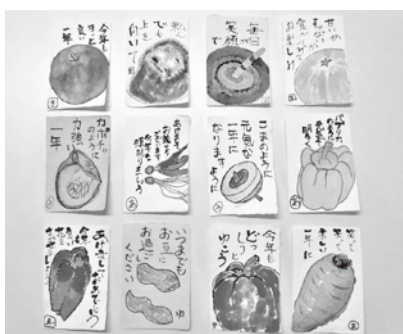
健康講演会

ボランティア部会の 取り組み

ボランティア部会長
(西 鼎) 多田 尚登

今年度のボランティア部会
の事業として、次のことを計
画しています。

- 地域の高齢者と小中学生を結ぶ「絵手紙交流」
 - 在宅で介護されている方への支援の一助として「愛の贈り物事業」
 - 要支援世帯の把握と見守り訪問活動
 - 外出する機会の少ない高齢者の交流やふれあいの場を作る「外出支援事業」
 - 高齢者と子ども達との交流の場を創出する「世代間交流事業」
- 地域の皆様のご協力をいた
だき、実施いたしますのでよ
ろしくお願いします。



絵手紙交流

令和8年度まちづくり委員会関係役員名簿

執行部

(区長委員長会・地域振興部会)

会 長

名古熊前区长 奥村 仁司

副会長(総括)

東鼎区长 小木曾 学

副会長(会計)

切石区长 土屋 勉

総務文教部長

名古熊区长 小林 精市

総務文教副部長

西鼎区长 村澤 裕之

総務文教部

下茶屋副区长 鈴木 亮弘

切石副区长 小澤 澄子

特別委員 長沼やえ子

産業経済部長

中平区长 戸崎 敬

産業経済副部長

一色区长 武田 忠男

産業経済部

上茶屋副区长 近藤 竜弥

特別委員 木下 雅夫

特別委員 熊谷 英人

建設部長

特別委員 小林 秀夫

下山区長 林 善次

建設副部長

下茶屋区长 加藤 善弘

建設部

一色副区长 代田 佳久

名古熊副区长 木下 治雄

自主防災部長 橋本 義哉

上山区長 橋本 義哉

自主防災副部長 鈴木 一郎

中平副区长 鈴木 一郎

自主防災部 鈴木 一郎

下山副区长 松尾 明彦

東鼎副区长 村上 昇

西鼎副区长 柳平 兆

広報部長 柳平 兆

上茶屋区长 中島 基雄

広報副部長 中島 基雄

上山副区长 佐々木高尚

広報部 各区副区长 佐々木高尚

生活安全委員長 松村 英則

子どもを育む委員長 松村 英則

子どもを育む委員長 池田謙一郎

健康福祉委員長 井原 良太

環境衛生委員長 酒井 克規

公民館・教育文化委員長 酒井 克規

顧問 前会長 笹 行夫

相談役 奥村 充由

相談役 佐々木博子

相談役 古川 彰

相談役 古川 彰

相談役 古川 彰

相談役 古川 彰

相談役 古川 彰

生活安全委員会

委員長

一色 松村 英則

副委員長 長沼 英光

下山 長沼 英光

副委員長・会計 矢澤 辰治

中平 矢澤 辰治

支部長 矢澤 辰治

東鼎 宮入 秋治

西鼎 柳平 兆

下茶屋 関島 守夫

上茶屋 矢崎 公貴

切石 松本 剛

上山 野沢 尚

名古熊 松澤 健二

女性部長 村澤恵里子

女性部副部長 森田 智子

子どもを育む委員会 森田 智子

委員長 池田謙一郎

東鼎 池田謙一郎

副委員長・会計 三ツ石 学

名古熊 三ツ石 学

副委員長 中井 文彦

下山 中井 文彦

支部長 久保田研一

西鼎 久保田研一

下茶屋 金本 悦子

中平 長沼 栄二

上茶屋 古川 達也

切石 古川 昌彦

上山 小笠原和俊

一色 小森 康弘

健康福祉委員会

委員長

中平 井原 良太

副委員長・会計 伊藤 嘉夫

上茶屋 伊藤 嘉夫

副委員長 糊倉 健次

下茶屋 糊倉 健次

支部長 糊倉 健次

下山 田島 光一

東鼎 安藤 浩治

西鼎 多田 尚登

切石 中村 京子

上山 唐澤 雅子

一色 北澤 聡

名古熊 伊藤 勝弘

環境衛生委員会 伊藤 勝弘

委員長 酒井 克規

切石 酒井 克規

副委員長・会計 山田 幸生

上山 山田 幸生

副委員長 西塚 周明

一色 西塚 周明

飯田市不法投票パトロール員 櫻井 彰博

中平 櫻井 彰博

支部長 浅井 睦人

下山 浅井 睦人

東鼎 山崎 深

西鼎 前澤 秀夫

下茶屋 石川 和弘

中平 新見 邦文

上茶屋 後藤 清司

名古熊 伊藤 伸司

女性部長 牧野智恵子

女性部副部長 香山 幸子

公民館・教育文化委員会

委員長(公民館長) 笹 行夫

副委員長(分館長会長) 米山 和彦

東鼎 米山 和彦

副委員長・会計(分館長副会長) 黒河内隆史

中平 黒河内隆史

支部長(分館長) 伊藤 博文

下山 伊藤 博文

西鼎 赤羽 雅彦

下茶屋 鈴木 政宏

上茶屋 宮澤 正子

切石 仲田 明

上山 伊坪 宗夫

一色 小原 康晴

名古熊 伊藤 昌之

広報かなえ編集委員 伊藤 昌之

委員長 中島 基雄

副委員長 佐々木高尚

生活安全委員会 柳平 兆

子どもを育む委員会 柳平 兆

子どもを育む委員会 松澤 健二

健康福祉委員会 中井 文彦

健康福祉委員会 三ツ石 学

環境衛生委員会 伊藤 嘉夫

環境衛生委員会 糊倉 健次

公民館・教育文化委員会 西塚 周明

公民館・教育文化委員会 櫻井 勝司

公民館・教育文化委員会 櫻井 勝司

公民館・教育文化委員会 櫻井 勝司

公民館・教育文化委員会 櫻井 勝司

公民館・教育文化委員会 櫻井 勝司

公民館・教育文化委員会 櫻井 勝司

